

【News Release】

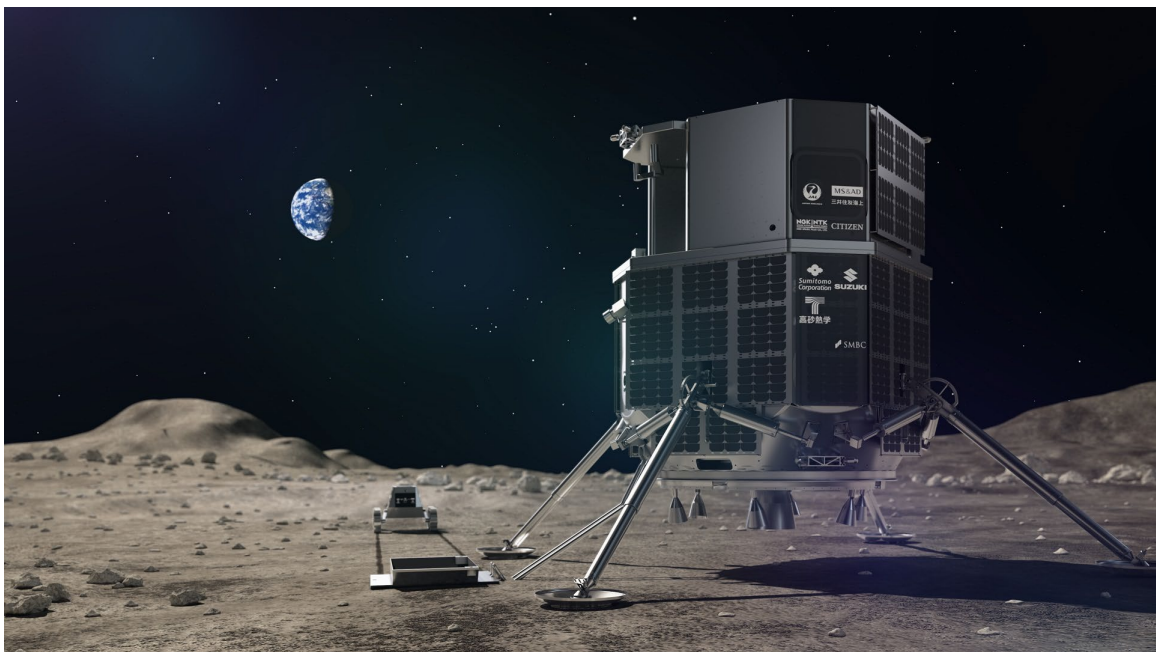
2022年1月25日

株式会社フジキン

民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」に

サポーターティングカンパニーとして参画

株式会社フジキン(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:野島新也、以下「フジキン」と株式会社 ispace(本社:東京都中央区、代表取締役:袴田武史、以下「ispace」)は、民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」のサポーターティングカンパニーとして参画することで合意しましたのでお知らせいたします。フジキンは宇宙開発、水素燃料技術で培った経験をHAKUTO-R プログラムで活かしていくことを目指しています。



民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」のランダーとローバー(イメージ)

「HAKUTO-R」は、独自のランダー(月着陸船)と、ローバー(月面探査車)を開発して、2022年*に月面着陸、2024年*に月面探査と2回のミッションを行う予定です。このプログラムは、月の情報と地球―月輸送サービス構築に向けた技術検証を目的としています。

*2022年1月現在の想定。

■株式会社フジキン 取締役副社長 田中久士のコメント

「今回 ispace 社の民間月面探査プログラムをサポートできることを大変喜ばしく思います。フジキンは 1976 年から宇宙ロケット用の製品開発を行ってきました。その積み重ねてきた技術を応用し、民間月面探査をサポートしていきます。」

■株式会社 ispace Founder & CEO 袴田武史氏のコメント

「フジキンは、真空～高圧、低温～高温などに優れた特殊バルブを手掛けている企業で、宇宙での実績もお持ちです。我々のミッションが、地上で高い技術力をもつ企業のさらなる宇宙領域拡大のきっかけとなって、さらに宇宙で得た技術を地上に還元することができると考えています。HAKUTO-R はフジキンのように、月面宇宙開発に参入する企業様を歓迎します。」

株式会社 フジキン

1930 年に創業。常に極限に挑戦し、技術の究極を超えることを企業ポリシーとした、特殊バルブ機器類・超精密流体制御システムのメーカーです。半導体製造、水素エネルギー、医薬・食品製造、二次電池製造など様々な分野で製品が活躍しています。2014 年「グローバルニッチトップ企業」に、2020 年には経済産業省「ゼロエミ・チャレンジ企業」に選出。また製品は、モノづくり日本会議様/日刊工業新聞様主催「”超”モノづくり部品大賞」で 18 年連続受賞するなど、数々の賞を頂いております。フジキンカープグループとして、日本国内のみならず、アメリカ、アイルランド、ドイツ、韓国、ベトナム、中国、台湾、シンガポールとグローバルに展開しています。

株式会社 ispace (<https://ispace-inc.com/jpn>)

「Expand our planet. Expand our future. ~人類の生活圏を宇宙に広げ、持続性のある世界へ~」をビジョンに掲げ、月面資源開発に取り組んでいる宇宙スタートアップ企業です。日本、ルクセンブルク、アメリカの 3 拠点で活動し、160 名以上のスタッフが在籍しています。2010 年に設立され、今まで総計約 218 億円超の資金を調達しています。当該資金は月への高頻度かつ低コストの輸送サービスを提供することを目的としたランダー（月着陸船）と、月探査用のローバー（月面探査車）の開発に充てられています。民間企業が月でビジネスを行うためのゲートウェイとなることを目指し、月市場への参入をサポートするための月データビジネスコンセプトの立ち上げも行っています。

■本件についてのお問い合わせ先■

株式会社フジキン 総本社 広報部

〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田 1-4-8(北阪急ビル)

TEL 06-6372-7141 FAX 06-6375-0697

E-mail fcg-koho@fujikin.co.jp